

「Presents for the future UBER HEARTS ～文房具で心の距離を縮めよう～」

人権特別委員会では、未使用の文房具を回収し、ネパールの文房具が足りない人々にプレゼントとして贈るプロジェクトを実施しています。

(プロジェクト名は標記の通りです。「Presents」は「現在」と「贈り物」と両方の意味があり、現在の贈り物が未来へつながってほしいという思いで名付けています。)生徒自身が企画発案し、全校生に呼びかけているところです。

現在、たくさんの生徒の協力により予想以上に文房具が集まってきてうれしい限りです。次はネパールの学校に届けられるよう、心を込めてラッピングしていこうと考えています。



PRESENTS FOR THE FUTURE

## UBER HEARTS

文房具で心の距離を縮めよう！

TO ネパール

ネパールは小中学校の義務教育化を進めていますが、貧富の格差はまだまだ残っているのが現状です。家庭によっては文房具さえ賄えない家庭も多くあります。

私たちの当たり前が実は特別なのもかもしれない。文房具を通してもっと世界に目を向けてもらいたい。今を未来のために生きてもらいたい。

そうして始めたプロジェクトが  
"PRESENTS FOR THE FUTURE  
UBER HEARTS  
～文房具で心の距離を縮めよう～"です。

あなたの引き出しを開けてみて。そこには忘れ去られた文房具たちが再び必要とされる日を待ち望んでいます。

思いを文房具に乗せて一緒に送みましょう！

P.S. プロジェクト名の由来

PRESENTの意味は"プレゼント"と"今"の2つあります。文房具という名のプレゼントを、今を、未来につなげるプロジェクトにしたいという意味を込めました。一高生全員がUBER EATSならぬUBER HEARTSの一員です。心を届けるのは皆さん一人ひとりです。



